

# 謹賀新年



山田町長 佐藤 信逸

新年あけましておめでとうございます。

冒頭、昨年10月12日深夜から13日未明にかけて本町を襲った台風19号により被災された方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。この台風により、広い地域で記録的大雨による災害が多数発生いたしました。これまでに経験のない台風の発達の仕方、百年に一度とも報道される大雨がもたらした土砂災害に、地盤が弱い三陸沿岸地域はどのように立ち向かうことができるかという大きな課題が浮き彫りになりました。今後、国および県と協力し、大雨、土砂災害への対策を講じてまいります。ま



昨年行われた給食センター落成式

田町の復興事業の大きな節目となる「復興記念まちびらき」を、中央公園において関係者一同と

## 町長からの年賀状

た、被災された方の中には、高齢の方も多くいらつしやいます。今後とも心のケアをはじめ被災された方々にしっかりと寄り添いながら支援を継続してまいります。

昨年の3月23日には念願の三陸鉄道が開通し、順調に運行されていましたが、台風被害により、残念ながら不通となりました。今年度中には三鉄と協力し、全線開通となるように努力いたします。一方、6月30日には山

ともに盛大に開催しました。これまでの多くの支援に対する感謝の気持ちを町内外に広く発信することができたと感じております。

少子化に伴う複式学級の解消のため、保護者の皆さま方、地域の皆さま方のご理解をいただき、町内9校ある小学校を3校に、2校ある中学校を1校にする再編計画が決まりました。多くの友達との関わりを通して、子どもたちが成長していく、希

望に満ちた新たな山田町の教育が始まります。また、昨年8月には、子どもたちが待ち望んだ給食センターが完成し、いよいよ新年度から業務を開始いたします。栄養バランスのとれたおいしい給食を提供し、子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。

三陸沿岸道路の全線開通に合わせて準備を進めております「新道の駅構想」は、前県立山田病院の解体作業が終わり、設計業務に入っております。多くの皆さま方のご意見を聞き、よ



観光資源として整備を進めるオランダ島

り多くの皆さまに立ち寄っていただける施設になるように、令和4年中の開業に向けて頑張りたいと考えております。

オランダ島については震災以降、復興事業を優先する中において未整備となっていました。来年度以降に無人島体験ツアーなどを企画すべく、国の支援の下、浮桟橋やトイレ、遊歩道などを整備し、この夏から多くの皆さまをお迎えできる予定です。そして、山田町のファンをたくさん増やしてまいります。

結びとなりますが、新天皇陛下が即位され、令和2年が始まりました。この一年が災害のない安全で平和な年になることを心より祈念し、年頭のあいさつとさせていただきます。